

製本のススメ

Vol. 135

暑さ寒さも彼岸まで、あっという間に蝉の声がスズムシになりました。気象庁では花の開花日の記録をしているのですが、虫の鳴きははじめも記録しているそうで、年々温暖化のせいかわ遅くなってきているとか。省エネ エコ進めなくてはいいけませんね。

今回は**ちょっとハイソサエティ**な話し

最近ではネット環境も整い、誰でも専門的な情報を得る事ができるようになりました。その為 電話等でお客様から聞き覚えの無い名称で話された事はありませんか？ ウェルダー製本とか、ペーパーバック加工とか、一瞬 電話口で驚いてしまった方もいるのではないのでしょうか。そこで今回は比較的よく耳にする横文字を集めました。

上製本(Case Bound) これは総称で、表紙の仕立て方で呼び名も変わります

完表紙(Full Bound) これは、1枚の表紙材料で貼ってあるタイプ、いわゆる普通の上製本です。

継表紙(Quarter Bound) これは、背の部分と表裏の部分のクロスが違うもの

コーネル付継表紙(Half Bound) 上記の継表紙の小口に三角のクロスが貼ってあるもの。コーネルはイタリア語で「角」を意味します。フランス語では「コアン」もしも、角にコアンをつけてと言われたら、そのお客さんは かなり製本の達人かもしれません。

並製本(Paper Backs) 糸綴り・アジロ綴じで、後日上製本に仕立て直せる製本様式のもの(最近では、無線トジなども含む解釈をする場合があります)

雑誌製本(Magazine Backs) 無線綴じ 中綴じ リングなどがあります。

最近では、あまり雑誌製本とは言わなくなったようですが、無線トジと中綴じは「雑誌」の分類であり、アジロは並製本に入ります。

ウェルダー加工(Welding) ビニールの圧着などをする機械をウェルダーと呼んだ名残から塩ビシートなどを表紙として使う様式をウェルダー加工と呼ぶようになったようです。



Teabreak

最近ではメールやFAXなど手軽に簡素化されて、手書きで封書は、あまり使われなくなってきましたが、それだけに改まった封書では 裏書にも注意を払いたいものです。まずは住所を書き、その左側に差出人の名前を書きますが名前は封書の中央に(継ぎ目の上)書くのが正式です。しかし書きづらい場合は継ぎ目の右側に住所 左側に名前でも構いません。また封緘は × 封 緘 などが有りますが、×が一般的です。その他 寿 賀などもあります。

弊社 HP は www.isekiseihon.com 毎月更新

facebook は 「井関製本の日々」

by (株) 井関製本

不定期にときどき更新中